



2013年度 第10回 国際保健基礎講座

テーマ 『プロジェクトとはプロジェクトプランニングの実際 Part2 -SWOT分析-』

日時 : 2014年3月29日(土) 13:00 - 16:30(受付 12:30 - 12:50)

場所 : 国立国際医療研究センター 研修センター棟3階
国際医療協力局会議室

講師 : 国際医療協力局 仲佐 保

※ 職員の方は名札をお持ちください。

参加ご希望の方は下記HPより事前参加登録をお願いいたします。

(応募多数の場合、早めに登録を締め切らせて頂く場合がありますので、予めご了承ください。)

HP : <http://www.ncgm.go.jp/kyokuhp/>

〈講師紹介〉



エチオピア飢餓被災民援助
で活動する仲佐医師
(1985年)



国際協力を担っていく人
材を育成するため、日本
各地で講義を行っている。

〈講座紹介〉

仲佐 保(なかさたもつ)

国立国際医療研究センター国際医療協力局
国際派遣センター長 派遣協力第一課長

東京生まれ。

広島大学卒業、ジョンズホプキンス公衆衛
生大学校にて公衆衛生士(MPH)。

国立病院医療センター(現NCGM)で、研修
医、レジデントを修了し、外科医として手術
や診療に携わる。

1981年の第8次カンボジア難民救援医療
チームへの参加を皮切りに、ボリビア、パ
キスタン、ホンジュラスなどで、長期専門家、
リーダーとして派遣。

現在は、多くの国で保健医療プロジェクト評
価調査団員として活動し、国際協力を担う
人材育成にも力を入れている。

広い面積を持つC県。県庁所在地のC市より車で2時間のところに、S市はあります。

S市には医師不足を始めとし、産科医療に関する問題が発生していました。

このことから、S市の妊産婦がよい医療を受けることができる、ということを目的としたプロジェクトが開始
されることになりました。

さて、問題が山積みのS市ですが、

どこにどんな問題があるのでしょうか？リソース(活用できる資源)は何でしょう？